

ポータブル電源で、もしもの時にいつもの安心を！ 四條畷市が株式会社 Jackery Japan と包括連携協定を締結

概要説明

四條畷市では、近年の頻発・激甚化する自然災害に備え、災害時のレジリエンス（復旧・回復力）の向上や、平時からの防災体制の強化に取り組んでいます。

このたび、株式会社官民連携事業研究所のコーディネートのもと、ポータブル電源のリーディングカンパニーである株式会社 Jackery Japan（ジャクリ・ジャパン）と、防災体制の強化や地域の活性化などを目的とする包括連携協定を締結いたします。

本協定に基づき、提供いただくポータブル電源等を活用しながら、主に次の事項について連携・協力してまいります。

1. 災害・停電時の電源確保

災害・停電時における避難所運営や電源確保の安定性を向上させること。

2. 平時における地域活動での活用

地域活性化に向けたイベントなどで有効活用すること。

平時からイベントなどでポータブル電源を活用することで、災害時においても、迅速かつ適切に活用できる体制づくりにつなげます。また、平時と災害時の両面で活用する「フェーズフリー」の視点を取り入れ、本市のさらなる防災力の向上をめざします。

連携協定締結式

項目	内容
日時	令和8年9月25日（金）15時00分～15時30分
場所	四條畷市役所 本館3階 委員会室
出席者	四條畷市長 錢谷 翔 株式会社 JackeryJapan 代表取締役 財部 隼人 株式会社官民連携事業研究所 代表取締役 鷺見 英利
内容	代表者挨拶、趣旨・概要説明、協定締結、記念撮影、質疑応答

問い合わせ

電話 072-877-2121（代）
企画広報課 担当：川上（内線9001）・田ノ上（内線325）